

消石灰が粒状になって、粒が揃いグーンと使いやすくなりました。

粒状60消石灰

機械まきに最適



ほこりがたちにくいので
目にはいらず安心



技術の結晶
粒状60消石灰
この品質この価格

保証成分:アルカリ分60%



飛散しないので手まきも
安全!! 収穫が楽しみ!!



カルシウムで
作物もイキイキ

農家のみなさん一度使ってみませんか?

総発売元

石灰の専門メーカー



井上石灰工業株式会社



〒783-0084 高知県南国市稲生(イナブ)3163-1 TEL:088-865-0155 FAX:088-865-0158

石灰欠乏の原因

1. 雨による流亡（酸性化原因の20～30%）
2. 生理的酸性肥料（酸性化原因の50%）
3. 作物の吸収（酸性化原因の20～30%）
4. 酸性化しやすい土壌（火山灰土と沖積土）
5. 転換畑の酸性化（水田から畑）
6. 深耕による酸性化（下層土は塩基不足で酸性）

肥料用消石灰

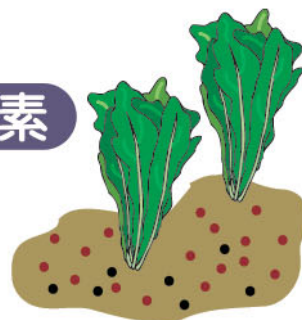
（アルカリ分 65.0%以上）

粒状60消石灰

（アルカリ分 60.0%以上）

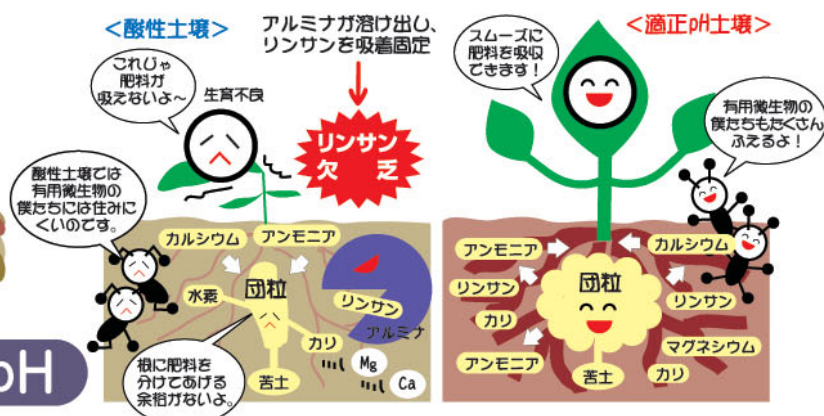
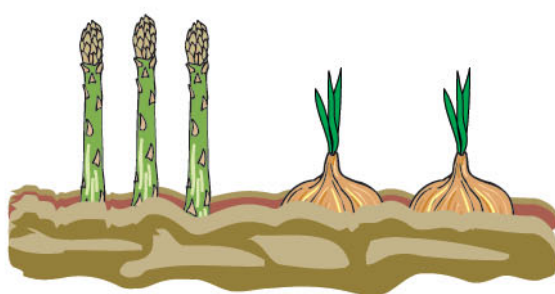
石灰は、窒素、リン酸、カリと並ぶ肥料の4要素

1. 植物体内に過剰にある有機酸を中和する。
2. ペクチンと結合して細胞膜を強くし、病気に強くなる。
3. 根の発育を促進する。



石灰は植物体内で移動しにくいので、石灰が不足すると、細胞の分裂と伸長が急激に起こる部位（生長点や肥大中の果実など）に欠乏症が現れる。

石灰は、肥料として作物に吸収されるばかりでなく、**土壌の適正pHの確保**、土壌コロイドの団粒化の促進、微生物活性の増大、地力窒素の活用、陽イオン交換容量の増大、リン酸の有効化、重金属の固定などの役割を果たす。



作物によって違う好適pH

酸性に対する強さ	pHの目安	作物
弱い	6.0～7.0	ホウレンソウ・ビート・タマネギ・トウガラシ・ゴボウ・アスパラガス
やや弱い	5.5～6.5	キュウリ・ナス・トマト・ニンジン・エンドウ・キャベツ・ハナヤサイ・ブロッコリ・セロリ・レタス・メロン
やや強い	5.5～6.0	サツマイモ・サトイモ・パセリ・トウモロコシ・インゲン・ダイコン
強い	4.5～5.5	ジャガイモ・スイカ

pH修正に必要な消石灰の量（目安）

（単位 kg）

腐植の量		少ない土	中くらいの土	多い土
土性	砂土	50	100	150～300
	細砂土	50～100	100～150	200～300
	砂壤土	150	250	350
	壤土	250	350	400
	埴土	300	400	450

（深さ20cm、10aの土のpHを1だけ高くする量）

実際の施肥量は土壌分析を行い決定して下さい。

消石灰は、施肥後すぐに土とよく混ぜ、必ず1～2週間はあけて作付けしてください。

種類によって違う効き方	アルカリ分
生石灰 CaO 消石灰 Ca(OH)_2	生石灰 80%以上 消石灰 60%以上
炭カル CaCO_3 苦土石灰 $\text{CaCO}_3 + \text{MgCO}_3$	炭カル 53%以上 苦土石灰 53%以上
貝化石 カキガラ	貝化石 40%～45% カキガラ 40%